授業科目　介護におけるコミュニケーションⅠ

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
星　紀恵子	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	◎

【概要・一般目標：GIO】
介護におけるコミュニケーションの意義と目的、および介護技術とコミュニケーションの関係性を理解し、さまざまなコミュニケーション技法を身につける。

【学習目標・行動目標：SBO】
1 介護におけるコミュニケーションの意義と目的、および介護技術とコミュニケーションの関係性を理解することができる。
2 感情表現を察する技法、話を聴く技法、納得と同意を得る技法、質問の技法、相談･助言･指導の技法等を習得することができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	1	講義、担当：星　紀恵子
2	コミュニケーションの意義と目的	1	演習、担当：星　紀恵子
3	コミュニケーションの基本	1	演習、担当：星　紀恵子
4	非言語コミュニケーション	1	演習、担当：星　紀恵子
5	感情表現を察する技法	2	演習、担当：星　紀恵子
6	自己理解	2	演習、担当：星　紀恵子
7	話を聴く技法	2	演習、担当：星　紀恵子
8	納得と同意を得る技法	2	演習、担当：星　紀恵子
9	質問の技法	2	演習、担当：星　紀恵子
10	生活支援とコミュニケーション	2	演習、担当：星　紀恵子
11	利用者・家族との関係づくり	2	演習、担当：星　紀恵子
12	相談・助言・指導の技法	2	演習、担当：星　紀恵子
13	意欲を引き出す技法	2	演習、担当：星　紀恵子
14	利用者と家族の意向を調整する方法	2	演習、担当：星　紀恵子
15	まとめ	1.2.3	演習、担当：星　紀恵子

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書（必ず購入する書籍）	
参考書	
その他の資料	

【評価方法】
試験・レポート・出席状況・授業態度等で総合的に評価する。

【履修上の留意点】
グループ討議では、積極的に発言すること。